

# わらび WARABI

# 市議会

# だより

No. 183

2013・9

## 編集

蕨市議会議会だより編集委員会

TEL／048-433-7733

FAX／048-432-7991

Eメールアドレス

gikai@city.warabi.saitama.jp



## 目次

|                      |     |
|----------------------|-----|
| 正副議長を新たに選出 .....     | P02 |
| 条例制定を求める請願を採択 .....  | P03 |
| 頼高市長のあったか市政を問う ..... | P04 |
| 政務調査費執行状況・編集後記 ..... | P12 |

## ご意見をお寄せください

今回の表紙写真は、9月1日「防災の日」にちなみまして、中学生がさまざまな事業所で職場体験をする社会体験学習「ワーキングウィーク」の中から、消防署で訓練する姿を撮影したものです。とても暑い中、真剣に取り組む生徒の皆さんの姿が印象的でした。ぜひ、今後の参考のために市議会だよりについての感想やご意見をお聞かせください。

7月臨時会

正副議長を新たに選出  
一部の委員会等の構成も再編されました

議長  
比企 孝司



正副議長  
就任あいさつ

副議長  
一関 和



市民の皆様におかれましては、日頃より市議会に対しまして温かいご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

このたび、私たちは平成25年第3回蕨市議会臨時会におきまして、議長並びに副議長の要職を務めさせていただくことになりました。誠に身に余る光栄であり、改めてその責任の重さを痛感するとともに、本市の発展と円滑な議会運営のために全力を傾注し、この重責を全うする覚悟であります。

昨今、地方分権の推進により、地域の実情に応じた行政運営が求められております。市議会といたしましては、二元代表制の一翼を担う機関として、市政を適切にチェックするとともに、市民の皆様多くの声を市政に反映できるように誠心誠意取り組んでまいります。

今後とも市民の皆様におかれましては、市議会への深いご理解とより一層のご支援、ご指導を賜りますようお願いするとともに、皆様のご多幸を心からお祈り申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

7月臨時会は、7月23日から25日までの3日間の会期で開催され、2件の市長提出議案を原案のとおり可決・同意し、正副議長選挙等を行った後に閉会しました。

議長に比企孝司氏・副議長に一関和氏を選出

今臨時会では池上智康議長の議長辞職に伴う選挙が行われ、比企孝司氏が議長に選出されました。続いて、前副議長の比企孝司氏が議長に選出されたことに伴う選挙も行われ、一関和氏が副議長に選出されました。

また、議会運営委員会、総務・環境福祉経済・教育まちづくり常任委員会、議会改革推進特別委員会、一部事務組合（蕨市田衛生センター・戸田競艇）議会においても、任期満了や委員の辞任等に伴い、一部が再編されました。

なお、各選挙結果と再編のあった委員会・一部事務組合議会の構成は次のとおりです。（委員会の◎印は委員長、○印は副委員長。敬称略。）

●議長選挙

比企 孝司（新生会）13票  
志村 茂（共産党）4票  
榎本 和孝（無所属）1票

●副議長選挙

一関 和（民主党）13票  
鈴木 智（共産党）4票  
榎本 和孝（無所属）1票

●議会運営委員会

◎川島 善徳 ○池上 智康  
大嶋 公一 志村 茂  
今井 良助 松本 徹

●総務常任委員会

◎高橋 悦朗 ○保谷 武  
鈴木 智 池上 智康  
一関 和 今井 良助

●環境福祉経済常任委員会

◎山脇 紀子 ○前川やすえ  
榎本 和孝 比企 孝司  
大石 幸一 志村 茂

●教育まちづくり常任委員会

◎小林 利規 ○大嶋 公一

山内 俊和 梶原 秀明  
川島 善徳 松本 徹

●議会改革推進特別委員会

◎大石 幸一 ○大嶋 公一  
保谷 武 小林 利規  
山内 俊和 梶原 秀明  
志村 茂 川島 善徳

●一部事務組合議会

蕨市田衛生センター組合議会

保谷 武 前川やすえ  
小林 利規 梶原 秀明  
鈴木 智 池上 智康  
大石 幸一 志村 茂  
一関 和 川島 善徳

戸田競艇組合議会

榎本 和孝 大嶋 公一  
山内 俊和 比企 孝司  
高橋 悦朗 山脇 紀子  
今井 良助 松本 徹

今井良助氏が議員選出監査委員に就任

一関和氏の退任により空席となった議員選出監査委員に、今井良助氏の選任の同意を求める議案が市長より提出され、同意がなされました。

平成25年7月臨時会における議案等に対する賛否結果

| 議案番号   | 議 案 名          | 新生会 | 共産党 | 公明党 | 民主党 | 無所属 | 結果   |
|--------|----------------|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| 議案第49号 | 財産の取得について      | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | 原案可決 |
| 議案第50号 | 監査委員の選任の同意について | ○   | 退席  | ○   | ○   | 退席  | 同 意  |

## 6月定例会

# 条例制定を求める請願を採択、市長提出全9議案を原案可決・承認

6月定例会は6月3日から21日までの19日間の会期で開催され、延べ63人の方が本会議を傍聴されました。

今定例会の初日には、議長から全国・関東・

埼玉県市議会議長会等の定期総会の報告、及び市長から3月定例会以降の市政の取り組みや課題等についての報告がなされたほか、埼玉県後期高齢者医療広域連合議会議員に欠員が生じたことに伴う選挙を行いました。

また、3日間にわたった一般質問では、保育園の待機児童対策や留守家庭児童指導室の充実等といった子育て支援策の拡充、避難場所の整備や器具等の維持管理、公共施設の耐震化等による防災対策の充実、公園や道路等の整備改善への取り組み等の市政における重要課題を13人の議員がそれぞれ取り上げ、執行部の見解を問いました。

最終日には請願を採択し、市長提出議案を全て原案どおり可決・承認して閉会となりました。

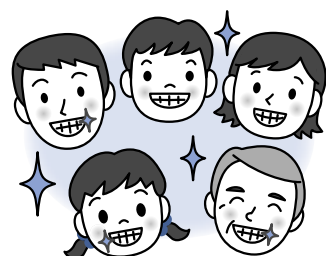
### 採択した請願を市長に送付しました

次の請願を全会一致で採択し、市長に送付しました。

#### ◆蕨市民の歯と口腔の健康づくり推進条例（仮称）の制定を求める請願書

**内容** 「歯の喪失は万病の元」と言われます。歯と口腔の健康は、生涯を通じて自分の歯で食えることを可能にし、肥満や糖尿病など生活習慣病の予防につながるなど、身体の健康を保持増進する重要な要素となっています。

中でも、幼児期から学齢期の歯科疾患は、子どもの健全な成長や成人期以降の歯と口腔の健康に大きな影響を与え、高齢者や要介護者の口腔ケアは食生活の充実などの日常生活の質QOL（QUALITY OF LIFE）を高め、元気な高齢者を増やし、健康寿命の延伸に寄与することが見込まれています。こうしたことから、「歯と口腔の健康づくりを!!」



歯と口腔の健康づくりを!!

については、幼児期から学齢期までライフステージを通じて継続的に取り組む必要があります。

そこで国では「歯科口腔保健の推進に関する法律」を制定するとともに、埼玉県にあつては「埼玉県歯科口腔保健の推進に関する条例」が施行されていることから、蕨市においても市民の歯と口腔の健康づくりについて、市民が一人丸となって取り組む施策を総合的かつ計画的に推進し、市民の健康の保持増進に寄与するため、平成26年4月1日施行の本条例の制定を求めます。



工事が行われている北小体育館

#### 北小・一中・東中の体育館耐震補強等工事を行います

今定例会では北小・一中・東中学校での体育館耐震補強等工事請負契約の締結に関する契約案が提出され、全て全会一致で原案のとおり可決されました。

これによって市は3件の請負契約を締結し、各学校では今年度内に工事が完了する予定となりました。

#### ■工事概要

躯体の耐震補強工事とあわせて、アリーナの照明器具やバスケットゴールの落下防止、ガラスの飛散防止等の対策を講じるほか、屋根や内外装、床、トイレの大規模改修を行います。

#### 「平成25年度一般会計補正予算」を原案可決

今年度の一般会計予算を3千64万4千円増額する補正予算案が原案のとおり可決されました。主な内容は次のとおりです。

#### ◆防犯対策事業

県の「緊急雇用創出基金事業」を前年度に引き続き活用し、夜間の街頭犯罪の抑止を図るため、青色回転灯を装着した車両が市内を巡回します。

#### ◆消費者啓発事業

近年、増加傾向にある消費者トラブルに関するパンフレットや啓発用品を購入し、各種イベント等で皆さんにお配りします。

#### ◆道路整備事業

「蕨市狹隘道路拡幅整備要綱」と「蕨市北町旧水路敷拡幅整備要綱」に係る狹隘道路を対象に、現況道路の調査を実施するとともに、道路の整備に係る履歴等の資料を電子化します。

また、国庫補助金を活用し、通学路整備に関わるU字溝のふた設置工事と舗装道補修工事を追加で実施します。